

## ○ シラバス参照

講義名	遺伝学
講義開講時期	前期 1st Half
基準単位数	1
代表曜日	代表時限
コース等	49 遺伝学コース
授業を担当する教員	齋藤 都暁、澤 斉、他
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation
レベル Level	Level 3
力量 Competence	専門力 Academic expertise

## 担当教員

## 氏名

◎ 齋藤 都暁

授業の概要	遺伝学の基本的な概念と、研究の進め方について、研究に用いる様々な生物種に着目して概説する。また、それぞれの生物種を用いて研究する利点や欠点、そして各生物種特有の現象や遺伝学の普遍的な法則について概説する。
到達目標	1. 遺伝学の基本的概念、歴史的背景と目指すところを理解する。 2. 遺伝学で用いられる生物種の特徴や手法の基本を理解する。 3. 表現型がどこまで遺伝子によって規定されているのか、因果関係と遺伝子以外の要因について理解する。
成績評価方法	達成目標に示された要点を理解していると判定されたものに単位を認定する。判定は、達成目標1～3のうち1点以上について調査あるいは見解をまとめたレポートの評価をもって行い、講義への参加の様子も加味する。出席回数に関する基準は設けないが、欠席する場合はあらかじめ理由とともに担当教員（齋藤、saitok@nig.ac.jp）に届け出ることによって講義への参加の様子の評価を補うことができる。成績はA, B, C, Dで示される。
授業計画	金曜日13:30-15:10 1. 2026/05/08：齋藤都暁：イントロダクション（遺伝学の基礎）およびショウジョウバエ遺伝学 2. 2026/05/22：澤斉：線虫遺伝学 3. 2026/05/29：浅川和秀：ゼブラフィッシュ遺伝学 4. 2026/06/05：小出剛：マウス遺伝学 5. 2026/06/12：河合洋介：ヒト遺伝学 6. 2026/06/19：野々村賢一：植物遺伝学 7. 2026/06/26：森宙史：ゲノムインフォマティクス 8. 2026/07/03：工樂樹洋：種間比較が照らす遺伝学
実施場所	対面講義及びZoomを用いた遠隔講義：国立遺伝学研究所図書館3Fセミナー室（B301）
使用言語	英語
教科書・参考図書	D. L. ハートル／E. W. ジョーンズ共著、布山喜章／石和貞男監訳「エッセンシャル遺伝学」培風館（2005） J. F. クロー著、木村資生／太田朋子共訳「クロー遺伝学概説」培風館（1991） 鷺谷いづみ監修、桂勲編「遺伝学：遺伝子から見た生物」培風館（2017）
他コース学生が履修する際の注意事項	特になし
講義に関する問い合わせ先	遺伝研大学院係：info-soken@nig.ac.jp